

アレルギーや疾患/疾病情報に関する協力をお願い

弊社のアクティビティをご利用いただくにあたり、下記の内容に該当がある場合は必ず事前にご報告ください。ご報告なく参加され事故が起きた場合、保険の対象外になる場合がございます。安全に体験が行えるよう、ご協力をお願いいたします。

食物アレルギーに関して

成分表を公開しておりますので、ご確認後、“該当あり又はなし”のご返答頂くか、表で弊社にご提出願います。

ご提出頂く際は、必ず”成分/加熱/つなぎ”での利用も不可か。蕎麦アレルギーに該当がある場合はどれくらい敏感かをご確認の上、共有ください。

疾患/疾病情報に関して

* てんかんの診断をお持ちの方がいらっしゃる場合は必ず下記をご確認ください。

2年以内の発作はありますか？

過去2年以内に発作が起きており、体育などの授業で要観察や要配慮の場合、水物への参加は注意が必要又は状況により不可です。2年以上発作は起きておらず、体育(プール)も通常通り参加されているという事であれば、よほど緊張をしてしまう生徒さんでなければどの種目へも参加は可能かと思えます。

しかしながら旅行中は、寝不足や疲れなど、普段より発作が起きやすい状況にあり、保護者/ご本人が参加を心配されている又はご本人が緊張しやすいタイプであれば発作のトリガーになる可能性も高く、種目によっては参加を辞めておいて頂いた方がいいです。状況や参加種目により異なりますので事前にご相談ください。

* ラバーアレルギー/過度のアトピーなど皮膚疾患

皮膚疾患をお持ちの場合、ウェットスーツを着用のアクティビティへは配慮が必要な場合があります。

ウェットスーツの素材はネオプレンの為、ラテックスアレルギーは該当いたしません、ラバーアレルギーでなくても皮膚が過度に敏感な方は湿疹や赤みを帯びたかゆみが起こりえます。参加種目や症状によっても対応が異なりますので該当がある場合はご相談ください。

* その他既往症また特別配慮が必要な場合

普段の授業(プールを含む)で要配慮/観察になっていない場合を除き、注意が必要な発達障害を含む精神疾患、疾病、既往症、喘息等の呼吸器系疾患、心疾患等の循環器系疾患は必ずご報告ください。先生がご一緒に参加頂く事により体験可能な場合もございますが、大歩危コースはボートがひっくり返る可能性もございますので、水に飛び込んだ際パニックが想定される疾患をお持ちの方の参加は難しいと考えます。

近年LGBTQに関する配慮も必要不可欠になっていきますので、該当の方がいらっしゃる場合は、周りも知っていて本人も配慮を望んでいる/周りにはばれないように配慮を求めているの違いで対応が異なりますので、詳細にお伝え頂ければ配慮可能です。

* 車イス/杖/松葉杖

車イスは首まで支える大型タイプか、自走用車イス等、会場の構造により入場できない場合がございます。また介助レベルによっても体験できる種目が異なりますので、対象者については必ず詳細に状況をお伝えください。

(車イスのタイプ、介助レベル：上半身は動かせる/背もたれの無い椅子に座れる/支えがあれば立ってトイレに行ける/胃薬やオストメイトの利用など) またその他怪我をされている方がいらっしゃる場合も、“足の骨折、既にギプスはなし、濡れてもOK”か”縫っているのに濡れるのはNG”等、状況によって体験できる種目も異なります。手の怪我の場合、インドアを選択頂いても何もできない可能性もありますので、必ず事前にご相談ください。